生涯学習センター

大町町と江北町で「アバンセ館長出前講座」を開催しました

- 9月30日（日）大町町総合福祉保健センター美郷（杵島・武雄翼の会主催）にて、館長の村上文が講演を行いました。
- 11月1日（木）江北町公民館（江北町区公民分館長会主催）にて、副館長の川久保三起子が講演を行いました。

9/30 演題「きずなを取り戻すために」（講師）館長　村上　文

男女が共に住みよい地域社会の実現を目指して、男女共同参画の活動に取組まれている方々を対象に、組織や団体におけるきずなのあり方について講演を行いました。

人とのつながりは交流から生まれる財産。人間関係は一朝一夕に出来るものではなく、日々の信頼関係がとても大切です。また、活動の中で自分を誰かと比べる必要はなく、自分の活かし方はいろいろあるもの。

大きく世の中に貢献していく気持ちを忘れず、邁進してほしいと呼びかけました。

参加者の声

- 時代も企業も個人も多様になって、取組むべき問題も多くなっていると思いました。
- 企業、社会で働く中での大切さ、または生活と両立するために気をつけることがわかりました。
- ワークライフバランスで心身ともに豊かな生活を築いていきたいと思いました。
- 自分にあった働き方、自分の活かし方を考えるという言葉をしっかり受け止めていきたいです。
- 自分の能力、個性に応じて、家庭と社会に参画していきたいです。

他、多くの感想をいただきました。ありがとうございました。

11/1 演題「きずなを取り戻すために」（講師）副館長　川久保三起子

江北町区公民分館長の方々を対象に、“地域のきずなの今” “楽しく幸せなきずな” など、これからのきずなづくり向けて、身近な事例を交えながら講演を行いました。

『子や孫に誇れる郷土　江北』を掲げる江北町において、分館長の方々には新旧のきずなに結び目をつけ、地域の人と人をつなぐ『仲人』としての役割が期待されます。

江北町ビッキーイメージソング「さあ、出かけよう！」♪のタイトルのように、声をかけ合い、みんなで集い、語り合える関係づくり、場づくりを推進してくださいとエールを送りました。

参加者の声

- 人は一人では生きていけないと思っています。人とのきずなを大切にしたいと思いました。
- 引きこもり老人にならないよう、地域の方と大いに語り合いエンジョイしたいと思います。
- 自分の地区で何ができるのか考えてみようと思いました。江北町はすばらしい志を持っていることを嬉しく思います。
- 私の地区では三夜待や六夜待というのがあります。まわりの地区では廃れているものもありますが、できるなら続けていきたいと思っています。

他、多くの感想をいただきました。ありがとうございました。

●アバンセ館長出前講座●

アバンセ館長が市町に出向き、会場の皆さんとの対話を通し、生涯学習の推進や地域社会のあり方などについて、一緒に考える講座です。

« 戻る

このページの上部へ

アバンセ 佐賀県立男女共同参画センター 佐賀県立生涯学習センター

アクセス・交通機関のご案内

お問い合わせ/ご意見・ご要望

アバンセ
佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター

〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんどんの森内)
TEL:0952-26-0011　FAX:0952-25-5591
【指定管理者】公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団

Copyright (C) 2011 Avance All rights reserved

開館時間

火曜～土曜日:8時30分～22時00分
日曜・祝日:8時30分～17時00分
(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日も含む)
12月29日から翌年1月3日まで